



| | | | | | |
|-------|----------|---------|------------|-----|----------|
| センター長 | 湯本 | 茶・柑橘 | 小澤 | 女性部 | 横山 |
| 購買 | 後藤・池田亜沙美 | 水稲・野菜・苺 | 海野・池田里奈・古井 | 配送員 | 立花・松風・正込 |

水稲

1. ガス抜き

分けつを確保するため、田植後 2~3 週間後、1~2 日間落水しガス抜きを行なうとよい。

2. 中干し

- (1) 田植 30~35 日後を目安に、1 株 18~20 本の分けつを確保したら中干しを開始する。
 ※中干しは表面が軽くヒビ割れする程度とするが、肥沃田や排水不良田は強め、やせ地は弱めとする。

3. 除草剤

| | | | |
|-----------|--------|---------|-------|
| アオミドロ・浮き草 | モグトン粒剤 | 3kg/10a | 部分施用可 |
|-----------|--------|---------|-------|

雑草が残っている場合、中干し時に下記のいずれかを散布する。

| | | | |
|--------------|-------------|---------------|--------------|
| ヒエ・広葉 | クリンチャーバス ME | 1,000ml/100 畝 | 展着剤不用 混用可 |
| ヒエ専用 | クリンチャーEW | 100ml/100 畝 | |
| 広葉雑草 | MCP ソーダ塩 | 200g/100 畝 | 湛水散布 |
| オモダカ・クログワイなど | アトトリ1キロ粒剤 | 1kg/10a | |

※クリンチャーバス ME はホタルイ、ミズカヤツリにも効果があります。

4. 病害虫防除 ※田植時に箱処理剤を施用した場合は、7月上旬の防除は必要ありません！

| | | | | |
|------------------|------|---------|-----------------|---------|
| 7 月 上 旬 | 液剤体系 | 葉いもち | ビームゾル劇 | 1,000 倍 |
| | | ニカメイチュウ | スミチオン乳剤 | 1,000 倍 |
| | 粒剤体系 | 葉いもち | パダンバッサオリゼメート粒剤劇 | 3kg/10a |
| | | ニカメイチュウ | | |

※ 粒剤の場合は、水尻を止め 3~4 日間湛水状態を保つ。

※ 農薬散布した場合 7 日間落水や掛け流しはしない。

5. 穂肥 元肥一発肥料を施用していない場合、穂肥エース 244 を施用する。(6/1 田植)

| | | | |
|-----|-----------|---------|-----------|
| 品 種 | キヌヒカリ | コシヒカリ | きぬむすめ |
| 時 期 | 7/16 | 7/24 | 7/27 |
| 施用量 | 2.5 袋/10a | 2 袋/10a | 2.5 袋/10a |

6. カメムシ対策 発生が多いことが予想されます！！

(1) 畦畔の出穂直前の除草は、カメムシ類を本田内に移動させてしまうので、出穂 2 週間前まで(早生品種では 7 月 20 日頃)に終わらせる。

(2) 薬剤散布は、出穂直後(キラップジョーカーFL)と、7~10 日後の乳熟期(スタークル顆粒水溶剤)の 2 回行うと効果が高い。※粒剤の場合は、出穂期に散布する。

野菜

| 薬剤名 | 対象病害虫 | 作物 | 施用量・希釈倍数 | 収穫前日数 | 回数 |
|-------------|-------------------------|------|-------------------|-------|-----|
| スタークル粒剤 | アブラムシ類 コナジラミ類 | キュウリ | 1g/株 株元散布 | 14 日前 | 1 回 |
| | | ナス | | 前日 | 2 回 |
| | | トマト | | | |
| ディアナSC | アザミウマ類 ハモグリバエ ヨトウ | キュウリ | 2500 倍 | 前日 | 2 回 |
| | | ナス | | | |
| | | トマト | | | |
| コロマイト(乳) | ハダニ サビダニ チャノホコリダニ | キュウリ | 1000 倍 | 前日 | 2 回 |
| | | ナス | 1500 倍 | | |
| | | トマト | | | |
| ファンタジスタ(顆水) | 灰色かび病 菌核病 | キュウリ | 2000 倍~ 3000 倍 | 前日 | 3 回 |
| | | ナス | | | |
| | | トマト | | | |
| パンチョTF(顆水) | うどんこ病 | キュウリ | 2000 倍 | 前日 | 2 回 |
| | | ナス | | | |
| | | トマト | | | |

えだまめ ※豆類(未成熟)

| 薬剤名 | 対象病害虫 | 希釈倍数 | 収穫前日数 | 回数 |
|-------------|--------|-------------|-------|-----|
| フェニックス顆粒(水) | マメシクイガ | 2000 倍 | 前日 | 3 回 |
| スタークル(顆水) | カメムシ | 2000 倍 | 7 日前 | 2 回 |
| ダントツ(水溶) | | 2000~4000 倍 | 3 日前 | 3 回 |

※ 花が終わって莢ができるころに汁が吸われるので、開花前後に防除を行う。
 実が肥大してから吸われるので、適時防除を行う。

未成熟とうもろこし

| 薬剤名 | 対象病害虫 | 希釈倍数 | 収穫前日数 | 回数 |
|-----------|--------|--------|-------|-----|
| トレボン(乳) | アワノメイガ | 1000 倍 | 7 日前 | 4 回 |
| プレバソン(フ)5 | | 2000 倍 | 前日 | 3 回 |

※ 雄穂の抽出初めから出揃い期に薬剤を 1~2 回散布する。

かぼちゃ

| 薬剤名 | 対象病害虫 | 希釈倍数 | 収穫前日数 | 回数 |
|----------|-------|---------------|-------|-----|
| イオウフロアブル | うどんこ病 | 500 倍 | — | — |
| トリフミン水和剤 | | 3000 倍~5000 倍 | 前日 | 5 回 |

ねぎ

| 薬剤名 | 対象病害虫 | 希釈倍数 | 収穫前日数 | 回数 |
|----------|--------|--------|-------|-----|
| ディアナSC | アザミウマ類 | 2500 倍 | 前日 | 2 回 |
| アフエット(フ) | さび病 | 2000 倍 | 前日 | 2 回 |

JA 農業機械大展示会

日 時：7 月 7、8、9 日(金、土、日) 9:00~16:00 最終日は正午まで

会 場：吉田公園(榛原郡吉田町川尻 3447-55)

内 容：農業機械・農業資材の展示・中古(特価)農業機械コーナー

※事前に雨が降った場合は長靴でのご来場をお勧めします



★茶・果樹土壌診断の実施について

1. 提出方法 土壌を採取⇒フレイにかけると陰干し
2. 容量 約200g
3. 期限 平成29年7月7日(金)
4. 提出先 最寄の支店又は南部営農経済センター
※採取した土を入れた袋に住所・氏名・圃場名・作物名を記入してください。

★茶から他作物への転換事業について
茶園を違う作物に転換する場合、補助をします。(茶園時の写真が必要)

1. 補助金
・5万円/10a
申込期日が6月30日(金)までとなっています。
申込、問い合わせは南部営農経済センター 小澤まで

★「駿府本山秋のお茶まつり」参加者募集

1. 開催日 平成29年11月4日(土) 11月5日(日)
2. 会場 駿府城公園内紅葉山庭園茶室
3. 内容 生産者自らが自慢の茶を消費者に対し呈茶していただきます。販売も実施
4. 申込み 8月21日(月)までに南部営農経済センターまで連絡

★茶改植等補助事業について

1. 補助概要 ※茶園時の写真が必要
・改植 29万3千円/10a
・新植 12万円/10a
・棚の設置 14万円/10a
・台切り(地上10cm程度) 7万円/10a
2. 申込方法 南部営農経済センター 小澤まで
3. 期日 6月30日(金)まで

1. 病虫害防除

| | | | | |
|------------------------|------------------|---------------|--------|---------|
| 二番茶整枝後 | ハマキムシ類 | サムコルフロアブル 10 | 2,000倍 | 3日前-1回 |
| 三番茶 (萌芽期~ 1葉開葉期) | 炭そ病・もち病 新梢枯死症 | フロンサイド SC | 2,000倍 | 14日前-1回 |
| | | 又はダコニール1000 | 1,000倍 | 10日前-1回 |
| 7月中下旬 | ウンカ・スリップス | コルト顆粒水和剤 | 2,000倍 | 7日前-2回 |
| | | アプロードエースフロアブル | 1,000倍 | 14日前-2回 |
| 三番茶生育期 | 炭そ病・もち病 褐色円星病 | 又はスプラサイド乳剤劇 | 1,500倍 | 14日前-1回 |
| | | インダーフロアブル | 5,000倍 | 7日前-2回 |
| | スリップス ハマキムシ類 | ディアナ SC | 5,000倍 | 前日-1回 |

2. 更新園の整枝について

- ① 深刈り更新を行った茶園 ⇒ 剪枝してから50~60日後に深刈り面から約5cm程度上で整枝します。
- ② 中切り更新を行った茶園 ⇒ 剪枝してから再生芽が15cm程度伸びた頃(60日~70日後)に中切り面から約5cm程度上で、新葉を2~3枚程度残す位置で整枝します。
※中切り後の回復が遅れ、7月中旬に再生芽が十分伸びてこない場合は秋または春に整枝を行う

3. 施肥

| | | | |
|------|--------------|--------|--------|
| 母枝肥 | 二茶摘採後(6月下旬頃) | 有機化成肥料 | 3袋/10a |
| 土壌改良 | 7月下旬 | 土壌改良剤 | 5袋/10a |

※母枝肥は来年の一番茶芽の母枝となる3番茶芽を充実させるための肥料です。来年の品質・収量を左右する大切なものなので、必ず施肥にしましょう!
※土壌改良剤を7月下旬にできなければ、1月中旬でも可

※農薬の毒劇物の表記について：農薬名の横に☞や劇で表記してあります。購入の際は、印鑑が必要になります。(普通物は、特に表記してありません。)

柑橘 (青島温州・スルガエレガント)

・品質向上剤散布(青島温州のみ) フィガロンの2回散布(7~8月)
1回目：満開後70日 2,000倍(農薬混用時 3,000倍) 高温と果実の大きさが横径2cm以下では落果する恐れがあるので注意する
2回目：満開後90日 3,000倍(農薬混用時 5,000倍)

青島温州

| | | | | |
|------|---------|---------------|--------|---------|
| 7月中旬 | 黒点病 | エムダイファー水和剤 | 600倍 | 60日前-2回 |
| | チャノハダシ | キラップフロアブル | 2,000倍 | 21日前-2回 |
| | カイガラムシ類 | アプロードエースフロアブル | 1,000倍 | 14日前-2回 |

スルガエレガント

| | | | | |
|------|--------|-----------|--------|---------|
| 7月上旬 | かいよう病 | ICボルドー412 | 50倍 | - |
| 7月中旬 | チャノハダシ | キラップフロアブル | 2,000倍 | 21日前-2回 |
| | 黒点病 | ペンコゼブ水和剤 | 600倍 | 90日前-4回 |

※スルガエレガント…実肥 7月中旬(スルガ) スルガペレット 3袋/10a (ボンカン) 新FTE S604 2袋/10a

柿

| | | | | |
|------|----------|------------|--------|---------|
| 7月上旬 | 落葉病 炭そ病 | エムダイファー水和剤 | 500倍 | 45日前-2回 |
| 7月中旬 | カキノハタムシガ | ダントツ水溶剤 | 2,000倍 | 7日前-3回 |
| | カメムシ類 | | | |

いちご

1. 本圃の準備

- (1) 除塩：土耕・天井のビニールの除去または大量の灌水、高設・水のかけ流し
- (2) 土壌消毒

| | | |
|------------|-----------------------|---|
| バスアミド微粒剤☞ | 20~30kg/10a | 施用、土壌混和後、土が湿るよう散水し被覆する。7日~14日間くん蒸し、ガス抜きは最低2回行う。 |
| クロルピクリン錠剤☞ | 10錠/1㎡ 又は30cm四方に1錠 | 地温20℃前後で10~15日間くん蒸する。施用後、速やかに被覆する。 |

※クロルピクリン錠剤を使用する場合、畝はよく乾かしてから施用してください。土壌に水分が多すぎると揮散がすぐに始まり、効果が安定しません。人体にも危険です。

高設栽培で確認! 排水不良を起こしていませんか?生育が悪い箇所はチェックして、必要に応じ培土の更新、防根シートの取り換え等を行ってください!

2. 親株管理、炭疽病対策

- (1) 親株の肥料切れに注意：IB-S1号4~6粒/株 2週間間隔
- (2) 細いランナーや側枝は除去する。葉かき、芽かきは晴天時に行い、管理後は薬剤散布する
- (3) 炭疽病の疑いのある株は早めに取り除く

3. 炭疽病の防除体系例

| 時期 | 殺菌剤 | 倍率 | 回数 | 備考 |
|-------|--------------|--------|---------|-----------|
| 6月3週目 | ゲッター水和剤 | 1,000倍 | 21日前-3回 | |
| 6月4週目 | オーソサイド水和剤80 | 800倍 | 30日前-3回 | |
| 7月1週目 | ジマンダイセン水和剤 | 600倍 | 76日前-6回 | |
| 7月2週目 | アミスター20フロアブル | 2,000倍 | 前日-4回 | 炭疽病・うどんこ病 |
| 7月3週目 | ダイマジン | 2,000倍 | 前日-2回 | 炭疽病・うどんこ病 |

4. ハダニ類・うどんこ病の防除 混用で効果UP↑↑

ニッソラン+エコピタ 殺卵剤と気門封鎖剤の混用でノックアウト!
ハーモメイト+サンクリスタル 高温時薬害注意!

